

各位

2025 年 10 月吉日



Inter BEE 2025 出展のお知らせ

拝啓 時下益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、**株式会社NHKテクノロジーズ（NT）**は、この度、国際放送機器展「Inter BEE 2025」（千葉・幕張メッセ 11月19日（水）～21日（金））へ出展いたしますのでご案内申し上げます。出展テーマは『**∞Technologies! 技術の力でメディアを前へ**』です。

ラジオやテレビなど放送メディアの世界は、技術の革新に加えて、概念やインフラの変化が日々進化し続けており、大きな変革の時期にあります。NTは放送技術会社としての長い歴史があり、この変革を支える総合技術会社として、さまざまな挑戦を続けてきました。NTが取り組む、設備保全やコンテンツ制作の最新ソリューションをご体験いただきたいと思います。

出展に併せて、Inter BEE 公式サイトと、NHKテクノロジーズの特設サイト、2つのオンラインサイトを展開いたします。

■Inter BEE 2025 公式 出展者詳細ページ／NHK テクノロジーズ

https://www.inter-bee.com/ja/forvisitors/exhibitor_info/detail/detail.html?id=1760

■NHK テクノロジーズ 特設サイト <https://www.nhk-tech.co.jp/ourservices>

特設サイトでは、出展内容と併せて、NHK テクノロジーズの技術開発への取り組みをご覧いただけます。ぜひ、アクセスくださいますようお願い申し上げます。

敬具

展示内容は、次ページをご覧ください。

Inter BEE 2025 NHK テクノロジーズ出展内容

■ 常設展示

局舎・鉄塔遠隔監視システム 「人も局舎・鉄塔も 寿命 100 年時代」の提案	放送所や鉄塔の現況を屋内外のカメラで遠隔監視し、局舎内の温度・湿度や漏水の有無も遠隔で把握できるシステムです。デマンドで現況の把握が可能ですが、通信を一日二回としてコストを削減。設定した閾値を超えた場合のみお客様の PC、スマホ等に通知します。 システムの紹介と共に、局舎・鉄塔の長寿命化に向けた提案もしております。
AI で拓く映像解析と 音声伝送制御の新提案	サッカー映像の白線やボールを AI が高精度に認識し、その解析結果でメッシュネットワーク音声伝送を制御します。(特許取得済み) AI が映像と音声を統合的にマネジメントすることで、効率的かつ新しい形の中継番組制作を実現。現場の省人化や運営コスト削減、視聴体験の向上に直結する、次世代の番組制作への新たな提案を行います。
自然言語による ハイライト映像生成システム	意図する映像構成の指示を自然言語でプロンプト入力可能な、自動ハイライト生成のデモシステムです。スポーツのプレー映像を解析し、シーンを自動抽出したハイライト映像を効率的に生成します。
“ぼかし”や“消し”作業を AVCLabs Video Blur AI でもっと簡単に！	ぼかし対象は顔、車のナンバー、それ以外にも看板や建物、製品など多岐にわたります。最近では「ただ隠すのではなく自然な感じで消したい!」「編集の後処理用にキー信号が欲しい!」・・・などのご要望もあります。本ソフトは、画面内で指定したオブジェクトや顔、背景、車のナンバー、画面内固定箇所に対応したぼかし機能に加え、消去機能も実装しました。簡単な操作と AI 任せの作業により、初心者でも 10 分程度で習得できます。
地上デジタル放送による IPDC 防災放送システム ～地デジを活用した 災害情報伝達手段の取り組み～	消防庁より「地上デジタル放送波を活用した災害情報伝達手段の技術ガイドライン」が示され、TOKYO MX が防災情報伝送システムのプロジェクトを進めています。 本システムは、市町村が伝達する災害情報を IP パケットとし、地デジ波に重畳して放送エリア内の屋外スピーカーや屋内受信機に一斉発報する伝達手段です。この伝送技術要素は IPDC (IPDataCast) と呼ばれます。NHK テクノロジーズは放送を通じて地域の安全と安心を支える本プロジェクトに参画し、新規格普及のための取り組みを行っています。

DaVinci Resolve Studio 放送用設定スクリプト開発 ～プロジェクト作成から書き出し までの設定を規格どおりに～	動画編集ソフトウェア DaVinci Resolve Studio を対象に、「タイムライン設定を放送用規格に自動設定する」などの拡張機能を開発しています。この機能により、放送フォーマットに関する専門知識の有無にかかわらず、ディレクターがすぐに編集作業に取りかけられる環境を提供します。さらに、複数の編集機とモニタを一元管理する仕組みについても併せてご紹介します。
放送用 低遅延 Bluetooth® Auracast™ 音声送り返し装置	「Inter BEE 2024」で展示した、世界初の XLR 入力対応 Bluetooth® Auracast™送信機の放送現場での活用に向け、規格を超える低遅延化を実現しました。 操作方法等、導入の際のご不安を解消するため、運用設計から導入後まで責任をもって徹底サポートします。
ローカル 5G の可能性	当社は 2024 年より「ローカル 5G (L5G)」設備を導入し、実証実験を重ねてきました。中継番組制作にフォーカスし、ワイヤレスカメラに必要な機能の無線化に取り組んでいます。 安定した IP 無線網である L5G の特徴を生かし、シングルボードコンピュータを用いた周辺機器の内製化による開発を進めています。
8K イマーシブ映像没入体験 * 3 面大型 LED エリアでの デモンストレーションあり	Apple Vision Pro を用いたイマーシブ映像の体験展示です。Black Magic URSA Cine Immersive で撮影した 8K・180 度の超高精細立体映像により、これまでにない没入型映像体験を実現しました。
可搬型 8K3D プロジェクター * 別ブース【7412】	圧倒的な臨場感を誇る 8K3D 映像を手軽に体感していただくために、軽量・コンパクトで設置・操作も簡単な「可搬型 8K3D プロジェクター」を開発。文化施設やイベント、観光 PR など、多様なシーンで活用できる新たな映像体験による地域活性化やビジネス創出を提案します。

■プレゼンテーション展示（3 面大型 LED エリア）

イマーシブオーディオ&リモート プロダクション ライブデモンストレーション	Yamaha Sound Crossing Shibuya（東京・渋谷区）で行われるライブ演奏を、一般ネットワーク回線を使って幕張メッセまで伝送し、イマーシブオーディオのリモートプロダクションでの制作をリアルタイムでデモンストレーションします。 3 面大型 LED エリアで、迫力ある立体音響をお楽しみください。
--	--

その他、さまざまなプレゼンテーションをご覧ください。

Inter BEE 公式 HP 【<https://www.inter-bee.com/ja/>】 ※Web の事前登録が必要となります。

∞Technologies!

この言葉には、私たちNHKテクノロジーズが培ってきた技術は、放送の枠を超えて広がり続け、無限の可能性を秘めているという想いを込めています。

「技術の力で、メディアを前へ」私たちは、技術を通じてメディアの進化を支え、社会に新たな体験を届けていきます。

Inter BEE 2025では、この想いと挑戦を、ぜひ会場でご体感ください。

 **NHK Technologies**

Broadmedia & Entertainment

Inter BEE 2025

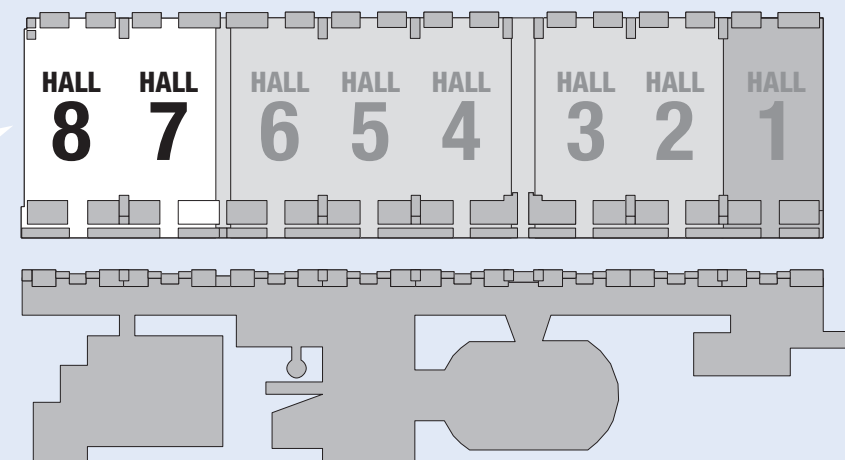
11.19 水 ▶ 21 金 幕張メッセ

∞Technologies!

技術の力で、メディアを前へ



■会場全体図



∞Technologies!

技術の力で、メディアを前へ

No.8501

NHK テクノロジーズ


出展詳細

■実機を使った体験型展示やデモンストレーションなど、当社の技術を体感できる展示となっています。

No.7412

可搬型8K3D プロジェクター展示

■当社開発の可搬型8K3D プロジェクターとコンパクトな構成のシアターを体験いただけます。

お問い合わせ

出展に関するお問い合わせは、当社ホームページお問い合わせフォームにお寄せください。

<https://www.nhk-tech.co.jp/>

